

公共用水域水質測定結果について(令和 5 年度)



環境省は、2023 年度の全国の公共用水域及び地下水の水質の測定の結果、都道府県等が把握した地下水汚染事例に関する実態把握調査結果、PFOS 及び PFOA について地方公共団体から環境省に報告のあった調査結果を取りまとめました。

人の健康の保護に関する環境基準では、ほぼ全ての地点で環境基準を達成しました。生活環境の保全に関する環境基準では、河川では BOD について多くの水域で環境基準を達成している一方、大腸菌数は 5 割程度の達成率でした。

一方で、湖沼では、COD と全窒素及び全リンでいずれも環境基準達成は 5 割程度で、大腸菌数は 9 割の達成率でした。また、海域では COD が 8 割、大腸菌数と全窒素及び全リンが 9 割程度の達成率でした。なお、PFOS 及び PFOA の水質測定結果については 2,078 地点（前年度 1,258 地点）で測定が行われ、その中で指針値（暫定）を超過した地点は 242 地点でした。

【公共用水域測定結果】

対象	分析項目	2023年度		2022年度	
		水域数	達成率(%)	水域数	達成率(%)
すべて	健康項目全体	5,278	99.0	5,320	99.1
河川	BOD	2,614	93.8	2,570	92.4
	大腸菌数	2,384	55.6	30,757※	56.9
湖沼	COD	198	52.5	191	50.3
	大腸菌数	230	96.1	5,183	99.2
	全窒素及び全リン	124	50.8	124	54.0
海域	COD	615	78.7	590	79.8
	大腸菌数	661	98.0	7,586	96.8
	全窒素及び全リン	152	88.2	152	90.1

※2022年度の大腸菌数は水域数ではなく検体数です。

【PFOS及びPFOAの水質測定結果】

対象	分析項目	2023年度		2022年度	
		測定地点	超過地点	測定地点	超過地点
PFOS 及びPFOA	河川	981	56	732	36
	湖沼	37	0	32	1
	海域	99	0	112	0
	地下水	961	186	382	74

当社では環境水や排水分析について実績と豊富な経験があります。詳しくは、当社分析担当者（フリーダイヤル 0120-01-2590）までお気軽にお問い合わせください。

資料 [2025 年 4 月 25 日付 環境省報道発表資料](#)

消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。中でも消毒副生成物の 1 2 項目は、水質検査の実施時期が決められており、6 月～9 月の間に実施する必要があります。詳しくは下記 URL からご覧いただけます。

特定建築物における水質検査: <http://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

